

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		狭あい道路拡幅整備				所管	都市づくり部 建築課		
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	79	計画事業名	狭あい道路拡幅整備			
	長期総合計画体系	[基本目標] II-1. 個性を活かしたまちづくりの推進					事業の開始・終了年度		
		[小 柱] (4)危機管理と安全・安心の充実強化							
		[施策] ① 防災都市づくりの推進[32]							
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	建築基準法、同施行令、東京都建築安全条例、東京都台東区狭あい道路拡幅整備条例					
	事業対象	狭あい道路(建築基準法上の道路で、幅員4メートル未満の道)に接する土地の所有者・借地権者等、建築主							
	事業目的	日常生活のみならず、災害時に問題となる狭あい道路(幅員4メートル未満の道で、一般交通の用に供されているもの)を幅員4mの道路に拡幅整備し、安全で快適な住環境の形成と災害に強いまちづくりを推進する。							
	事業内容	狭あい道路拡幅整備条例に基づき、建築主等と協議をしたうえで拡幅整備工事を区が行っている。また、拡幅整備に協力していただいた建築主に対しては、拡幅整備をした面積に応じて助成金を交付している。なお、大規模な建築物を計画する建築主等に対しては、自ら拡幅整備(自主整備)を行うよう指導している。							
委託の有無	なし	委託内容							
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	拡幅整備協議件数(任意協議含む)	件	170	152	184	210		
		拡幅整備件数	件	100	90	87	93		
	成果指標	狭あい道路拡幅整備延長	m	900	965	724	1,124		
	決算額	(単位:千円)			74,470	70,684	103,134		
	事務事業コスト	(単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)		24,362	24,991	25,565		
			物にかかるコスト(物件費・維持補修費)		100	8	90		
			その他のコスト(扶助費・補助費など)		74,370	70,677	103,045		
			総経費		98,832	95,676	128,700		
	財源項目	(単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)		0	0	0		
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	70,000	0				
一般財源(区負担額)			98,832	25,676	128,700				
前年度から改善した事項	整備対象区域の整地等について、協議完了時および整備前立会時に工事監理者の方々に事前説明を行い、支障なく拡幅整備できるよう努めた。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	道路は区民の生活に密着し、消防活動や日照、通風など住みやすい環境をつくる上で重要な役割を果たしている。しかし、いまだ区内には多くの狭あい道路が存在しており、良好な住環境と安全で災害に強いまちづくりを着実に推進するためにも、本事業は必要である。						
	効率性	3	建築主等の理解と協力のもと、自主整備を含めて、土地買収費用を要せずに狭あい道路の拡幅整備を図ることが可能となり、防災まちづくりを効率的に展開している。						
	手段の適切性	3	建築物の建替えに伴う拡幅整備を建築主に実施していただく事が望ましいが、建築基準法では後退部分の道路整備は義務付けていない。4mの道路幅員を確保するためにも本事業による拡幅整備を実施することはおおむね適切である。						
	目的達成度	4	建築物の建替えに伴い拡幅整備を実施するため、事業進捗のコントロールは難しいが、平成25年度は目標値を上回る整備延長となった。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性		
住みやすい環境を守り、災害時の避難経路を確保する上で重要な役割を果たす生活道路を拡幅整備するためには、区民・事業者の方々のご理解とご協力のもと、本事業を継続して進めていく必要がある。							維持		
							拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		